

岸田内閣 不支持50%

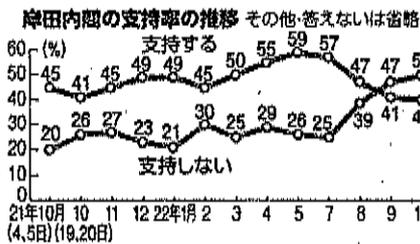
本社世論調査 支持横ばい40%

朝日新聞社は1、2の両日、全国世論調査(電話)を実施した。岸田文雄内閣の不支持率は50%(前回9月調査は47%)で、初めて半数に達した。支持率は40%(同41%)でほぼ横ばい。不支持率が支持率を上回るのは、2カ月連続となる。

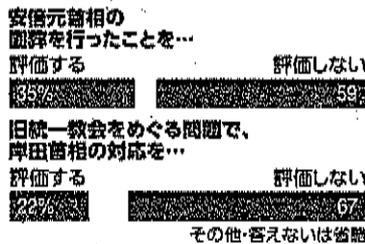
▼3面―細田氏の説明「不十分」74%

国葬実施「評価せず」59%

支持政見別にみると、自民支持層で内閣を「支持する」は28%。無党派層で「支持する」は24%、「支持しない」は70%、「評価しない」は62%だった。岸田内閣が国の儀式として



行ったことについて、「評価しない」は59%、「評価する」は35%だった。自民支持層の「評価する」は58%だが、「評価しない」は37%だった。無党派層の「評価しない」は67%に上



った。年代別では、18〜29歳の「評価する」が47%で他の年代より高い割合を示したが、70代は25%だった。政治家と旧統一教会を巡る問題への岸田首相の対応は、「評価しない」67%。「評価しない」人の割合は、同じ質問をした8月調査の65%、9月調査の68%からほぼ変わっていない。岸田首相は、4日で首相になって1年を迎える。この1年間の仕事ぶりについて質問すると、「大いに」4%、「ある程度」38%を合わせて「評価する」は42%、「あまり」43%、「全く」15%を合わせて「評価しない」は56%となった。岸田首相は、成長と分配の好循環を目指す「新しい資本主義」を掲げている。岸田首相の経済政策に期待できるか尋ねると、「期待できる」は25%で、「期待できない」69%が上回った。岸田首相の「アベールボーン」の「聞く力」についても質問した。聞く力を「発揮

している」と思うのは34%で、「そうは思わない」が58%だった。昨年12月に質問した際は、「発揮している」と思う「48%、「そうは思わない」29%で、有権者の要

け止めは逆転している。野党への期待も聞いた。自民党に対抗する勢力として、今の野党に「期待できる」は15%、「期待できない」は81%に上った。

細田氏の説明「不十分」74%

教団接点「安倍氏調査すべきだ」64%

朝日新聞社が1、2の両日に実施した全国世論調査(電話)で、細田博之衆院議長が、旧統一教会の関連団体の会合に出席してあいさつした(と)などを認めるコメントを公表したことについて質問したところ、細田氏の説明が「十分ではない」は74%で、「十分だ」は12%にとどまった。

本社世論調査

されたことなどを記したA4判の文書1枚を公表した。翌30日には、10日後をめどに、文書で改めて説明する意向を示した。

安倍元首相と旧統一教会の関係について、自民党が「調査をするべきだ」は64%で、「その必要はない」31%を上回った。自民支持層でも「調査をするべきだ」は53%で、「その必要はない」42%より多かった。安倍元首相の国葬前に実施した9月調査で同じ質問をした際も「調査をするべきだ」が63%で、「その必要はない」31%より多かった。

世論調査 質問と回答

- ◆衆議院の細田博之議長が、旧統一教会の関連団体の会合に出席し、あいさつしていたことなどを認めるコメントを公表しました。細田議長の説明は十分だと思いませんか。十分だ12%、十分ではない74%
- ◆安倍元首相と旧統一教会の関係について、自民党が調査をするべきだと思いますか。調査をするべきだ64(68)、その必要はない31(31)
- ◆新型コロナウイルスを巡るこれまでの政府の対応を評価しますか。評価する59(52)、評価しない34(43)
- ◆政府は、旅行代金の割引などで観光を支援する「全国旅行支援」を始めると決めました。全国旅行支援を評価しますか。評価する57%、評価しない38%
- ◆食料品や光熱費、ガソリンなどの値段が上がったことで、生活への負担を感じますか。それほどでもない29%、負担を感じる70%、それほどでもない29%
- ◆物価が上がっていることに対する岸田首相の対応を評価しますか。評価する19(19)、評価しない71(71)
- ◆調査方法 コンピューターで無作為に電話番号を作成し、固定電話と携帯電話に調査員が電話をかけるRDD方式で、1、2の両日に全国の有権者を対象に調査した。固定は有権者がいると判明した1015世帯から548人(回答率54%)、携帯は有権者につながった2140件のうち900人(同42%)、計1448人の有効回答を得た。
- ◆岸田内閣を支持しますか。支持する40(41)、支持しない50(47)
- ◆今、どの政党を支持していますか。自民34(31)、立憲6(7)、維新5(5)、公明3(4)、共産3(3)、国民2(1)、れいわ1(2)、社民0(0)、NHK党0(0)、参政1(1)、その他の政党0(0)、支持する政党はない40(40)、答えない・分らない5(6)
- ◆岸田さんが首相になって、10月4日で1年になります。岸田さんの1年間の仕事ぶりをどの程度評価しますか。(択一)大いに評価する4%、ある程度評価する38%、あまり評価しない43%、全く評価しない13%
- ◆岸田首相の経済政策に期待できますか。期待できる25%、期待できない69%
- ◆岸田首相は、政策を実行するうえで、ひとの意見に耳を傾ける「聞く力」を発揮していると思いませんか。そうは思いませんか。発揮していると思う34%、そうは思わない58%
- ◆自民党に対抗する勢力として、今の野党に期待できますか。期待できる15%、期待できない81%
- ◆岸田内閣が、国の儀式として安倍元首相の国葬を行ったことを評価しますか。評価する35%、評価しない59%
- ◆政治家と旧統一教会を巡る問題について、岸田首相の対応を評価しますか。

「評価する」が57%。内閣不支持層でも「評価する」は50%で、「評価しない」は46%だった。「評価する」を年代別で見ると、18〜29歳が76%、40代が68%と高い一方、70代は44%、80歳以上は38%と低かった。新型コロナウイルスの感染への警戒が、高齢者層に強いことがうかがえる。政府の新型コロナウイルスへの対応を「評価する」は59%で、9月調査の52%から増えた。感染の第7波が収まりつつあることが影響していると思われる。

細田衆議院議長の旧統一教会についての説明は…十分だ12%、十分ではない74%。安倍元首相と旧統一教会の関係について、自民党が調査をするべきだ31%、その必要はない69%。その他-答えないは省略

値上げ「負担感じる」70%

食料品や光熱費、ガソリン代などで値上げが続いていることを受け、生活への負担を感じるかどうかを質問した。「生活への負担を感じる」は70%で、「それほどでもない」は29%だった。「生活への負担を感じない」と答えた割合は、男女別で大きな差はなく、年代別では18〜29歳が62%と全体より低いが、40〜60代は7割を超えた。

物価高についての岸田文雄首相の対応は「評価しない」が71%、「評価する」が19%で、9月調査と同じ傾向だった。政府が、観光支援策として今月から始めることを決めた「全国旅行支援」は、